

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

令和4年10月17日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ガツウツ ミナ)	様	

交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なります。  
封筒の裏面にてご確認ください。

\* 99999901 #5999999

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	貸与奨学金				
	給付奨学金	第1希望	第2希望	第3希望	入学時特別増額貸与奨学金
希望する		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

  

選考結果	給付奨学金		貸与奨学金		
	候補者決定 支援区分：第1区分	併用貸与(第1)	第一種奨学金	第二種奨学金	
国籍・在留資格等	○	○	—	—	
家族に関する基準	○	○	—	—	
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—	
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—	
必要書類の提出(注1)	○	○	—	—	

注1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の両方を受けられることを示します。  
 注2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「—」は申込時に希望していない(もしくは希望順位の高い機関が決定した)ため未判定であることを示します。  
 注3 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金申請書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又以国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金(注1)	第一種奨学金(無利子)(注2)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人		最高月額利用：可 猶予年額特例：対象	
申込時の選択内容	貸与額 返還方式 保証制度 利率の算定方法	最高月額 所得連動返還方式 機関保証	月額120,000円 定額返還方式 人的保証	一時金500,000円 定額返還方式 人的保証

注1 給付奨学金の月額(「利用条件」欄に記載の「支援区分」)は、進学先の学校の学校種別、設置者(国・公)及び進学形態(自宅通学・自宅外通学)により異なります。なお、支援区分は、家庭の状況により毎年10月に見直されます。  
 また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護受給の自宅から通学する場合、又は、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額、月額表「給付奨学生採用候補者のしおり」参照)に記載の( )内の金額になります。  
 注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「奨学金」の提出時に改めて選択し直すことができます(「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります)。  
 注3 第一種奨学金の貸与月額、進学先の学校の学校種別、設置者(国・公)及び進学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(貸与奨学生採用候補者のしおり)参照)から「奨学金」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額」以外の月額)からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

(注意事項)

- 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続をしてください。
- 本通知を紛失した場合には、奨学金の額が大幅に減りますので、紛失しないよう気を付けてください。

採用候補者決定はミシン目で切り取ってください

【進学先提出用】裏面を記入してください

【本人保管用】進学届提出用パスワードがあります

◇ 紛失しないよう大切に保管してください ◇

選考結果を確認してください

候補者決定とあるものが、あなたの利用できる奨学金です

奨学金の内容を確認してください

## 【進学先提出用】裏面

### 【進学後記入欄】

学籍番号	<b>学生証を受け取ってから記入</b>		
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の連絡先(本人)	住所	<b>入学後の住まいの住所（建物名や部屋番号も正確に!）</b>	
	電話番号	<b>固定電話があれば記入</b>	<b>携帯番号は必ず記入</b>

#### 1. 奨学金振込口座について（全員次の口にチェック）

採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。

#### 2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック）

- 進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月より自宅通学となるため）。
- 進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月より自宅外通学となるため）。  
については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

#### 3. 貸与奨学金について

##### (1) 入学時特別増額貸与奨学金

（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック）

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
- ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
  - ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します）
- 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類がととのえられなかった場合を含む）。

##### (2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック）

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

油性ボールペンで記入を済ませておく

※消えるボールペンは使わない

## 学生本人名義の奨学金振込口座を準備してチェック

※奨学金振込取扱金融機関：国内のゆうちょ銀行、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行（貯蓄預金口座不可） 信用金庫、労働金庫、及び信用組合（一部を除く）

### 給付

## どちらかにチェック

「自宅外通学」は賃貸借契約書のコピーを準備してください

※自宅外通学要件確認チャートを確認して必要書類があればあわせて準備してください

### 貸与

## 【日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要】 の場合どちらかにチェック

利用する場合は、入学前に「国の教育ローン」に申し込みを済ませ①・②の書類を準備してください

### 貸与

## 【人的保証の方のみ】どちらかにチェック

※連帯保証人は、原則として父または母

※保証人は、原則として4親等以内の成年親族、別生計の65歳未満の人